白浜地区の中学校再編

1 白浜地区学校再編検討委員会としての結論

白浜中学校と千倉中学校を統合する。

2 千倉中学校との統合の理由

ア 生徒が集団の中で、多様な考えに触れ、認め合い、協力し合い、切磋琢磨することを通して一人一人の資質や能力を伸ばしていくためには、中学校の統合により、生徒数を確保することが望ましいと考えられる。

イ 白浜中学校は、現在、各学年1クラスだが、統合することにより、2クラス又は3クラスの学級編制ができ、クラス同士が切磋琢磨する教育活動や、クラス替えが可能となる。

ウ 学級数が少ないと、配置される教員も少なくなり、教育活動に制約が生じつつあるが、統合することによって教員の配置数を確保でき、より良い教育環境を提供できるようになる。

エ 生徒数の減少により部活動の実施が厳しくなっているが、統合することによって充実した部活動が実施できる。

オ 統合中学校の校舎について、それぞれの現在の中学校のどちらかを使用した場合、白浜・千倉両地区の遠方からでもスクールバスで30分程度の通学が可能である。

3 学校の再編時期、学校の位置、学校の名称について

基本的合意事項である、学校の再編時期、学校の位置、学校の名称に関する事項については、千倉地区学校再編検討委員会で千倉中学校と白浜中学校を統合する方針決定がされた後、白浜地区及び千倉地区学校再編検討委員会合同会議で協議・検討する。